

奥能登4病院の概要

項目	市立輪島病院	珠洲市総合病院	公立穴水総合病院	公立宇出津総合病院
病院本棟	地上5階 RC造 建床面積 6,188㎡ 延床面積 12,656㎡ 竣工 H9.1	地下1階～地上3階 RC造 建床面積 6043.37㎡ 延床面積 12,249㎡ 竣工 H9.6	地下1階～地上5階 RC造 建床面積 4,869㎡ 延床面積 13,061㎡ 竣工 S56.10	地下1階～地上6階 SRC造 建床面積 3,217㎡ 延床面積 10,631㎡ 竣工 H3.3
病床数 (R8.4.1現在)	147床 (一般143床、感染症4床)	115床 (一般108床、結核7床)	100床 (一般100床)	90床 (一般90床)
職員数 (R8.4.1現在) ※正規及び会計年度任用職員	220人 ・医師 16 ・看護師 94 ・医療技術者 32 ・その他 78	213人 ・医師 12 ・看護師 83 ・医療技術者 31 ・その他 87	139人 ・医師 14 ・看護師 66 ・医療技術者 21 ・その他 38	136人 ・医師 11 ・看護師 65 ・医療技術者 16 ・その他 44
看護配置体制 (R8.4.1現在)	・一般病棟 急性期一般 10対1 地域包括ケア 13対1 ・介護医療院 6対1	・一般病棟 急性期一般 10対1 地域包括ケア 13対1	・一般病棟 急性期一般 10対1	・一般病棟 急性期一般 10対1

医療機能①（標ぼう診療科・外来）

- 新病院では、基本的に、奥能登4公立病院で開設されている各種診療科の専門外来を維持する。
- サテライトでは、
 - (1) 基本的に、一般外来（内科・総合診療科と整形外科による外来を想定）に限定する。
 - (2) 新病院の専門医とサテライトの医師の連携により、透析を継続する。

	輪島病院		珠洲病院		穴水病院		宇出津病院	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科	5日	5日	5日	5日	5日	5日	5日	—
整形外科	5日	—	5日	—	5日	—	5日	—
外科	5日	1日	5日	—	5日	—	5日	—
脳神経外科	—	—	5日	—	—	—	1日	—
小児科	5日	5日	5日	3日	1日	1日	4日	4日
産婦人科	2日	2日	—	1日	1日	—	1日	—
精神科	2日	—	3日	3日	—	—	2日	—
眼科	—	2日	—	1.5日	5日	—	5日	—
耳鼻咽喉科	5日	3日	3日	—	5日	2日	1日	—
皮膚科	3日	3日	2日	—	5日	2日	5日	2日
泌尿器科	4日	1日	2日	—	2日	—	1日	—
リハビリ科	—	—	—	—	3日	3日	—	—
歯科口腔外科	—	—	5日	5日	—	—	—	—




	新病院	サテライト
内科・総合診療科	○	○
整形外科	○	○
外科	○	専門外来の開設は、出来る限り限定的とする
脳神経外科	○	
小児科	○	
産婦人科	○	
精神科	○	
眼科	○	
耳鼻咽喉科	○	
皮膚科	○	
泌尿器科	○	
リハビリ科	○	
歯科口腔外科	△	○（珠洲）

※ 1) 専門性の高い外来は、記載していない

※ 2) 産婦人科は、輪島病院の週2日と穴水病院の月2回が産婦人科外来であり、それ以外は婦人科外来である

医療機能②（入院機能）

- 新病院には、基本的に、**急性期・回復期の病床を集約**することとし^(注)、病床数は、**150～200床程度**とする。
(注) 奥能登4公立病院に勤務している看護師等の中には、様々な事情によりサテライトでなければ勤務できない者が一定数いると想定されることから、慢性期の病床などは新病院に設けないことにしている。
- 入院・入所機能を有するサテライトは、新病院の医療従事者を確保する観点から、**必要最小限の整備**とする。

病院名	病床種別	許可病床数	診療報酬 施設基準届出状況 等 (R8.4.1現在)		新病院	サテライト	
輪島病院	一般病床	143	急性期一般入院料 4 (52床)、 地域包括ケア病棟入院料 1 (44床)		入院	150～200床程度 (急性期・回復期)	病棟や介護医療院を必要に応じて整備
	感染症病床	4					
	介護医療院	18					
珠洲病院	一般病床	108	急性期一般入院料 4 (56床)、 地域包括ケア病棟入院料 1 (52床)		入所	—	
	結核病床	7					
穴水病院	一般病床	100	急性期一般入院料 6 (80床)				
宇出津病院	一般病床	90	急性期一般入院料 5 (60床)				
計	一般病床	441					

(注) サテライトの入院・入所機能としては、**病棟（地域包括ケア病棟など）**や**介護医療院**などが想定される。

- (病棟) ①医師が「病院に隣接した場所」に待機する場合、②入院患者の病状が急変した場合に、医師が速やかに診療を行う体制が確保されている場合、当直医を配置しなくても良い。
- (介護医療院) ①Ⅱ型療養床のみを有する介護医療院である場合、②医療機関併設型介護医療院（19床以下）であり同一敷地内又は隣接する敷地にある医療機関との連携が確保されており、当該介護医療院の入所者の病状が急変した場合に当該医療機関の医師が速やかに診察を行う体制が確保されている場合、等では、当直医を配置しなくても良い。
- ①の場合には、医師・薬剤師の配置を要するが、②の場合には、医師・薬剤師は、配置を要さない。

医療機能③－1（救急、小児・周産期、災害、感染症）

● 救急医療

- ・新病院は、[救急告示病院](#)の指定を受け、[救急医療を集約化](#)する。
- ・救急医療の集約化に伴って、現状よりも、新病院までの搬送時間が長くなることから、他県の中山間地域における取組事例を参考に、①ドクターカーの導入、②ドクターヘリの運用上の工夫、③救急隊のスキルアップ、④医療DXの活用などについて検討を進める。

● 小児医療・周産期医療

- ・[小児科医や産婦人科医等を配置](#)し、小児医療・周産期医療の体制を確保する。
(→周産期医療については、次ページ参照)

● 災害医療

- ・新病院は、[災害拠点病院](#)の指定を受け、[災害時における医療救護活動の拠点](#)となる。県能登北部保健福祉センターに近接した場所に整備し、保健所との連携を強化する。

● 感染症医療

- ・新病院は、[第2種感染症指定医療機関](#)の指定を受け、二類感染症が発生した場合、患者を受け入れて、治療を行う。

医療機能③－２（新病院における産婦人科）

- 奥能登公立４病院機能強化検討会では、
 - ・「**新病院では分娩にも対応できるようにして欲しい**」、
 - ・「奥能登でも分娩ができればよいことだが、日本全国で産科医が少なく苦勞している。分娩を休止しているこの１年で支障があったのかデータで示して欲しい」等、賛成・反対の両面からのご意見を頂いている。
- 分娩の実施を求める病院関係者は、複数の産婦人科医を配置するなど、**安全な医療提供体制を確保した上で実施**することを前提条件と考えている。また、近年、**七尾以南の分娩取扱施設を選択する妊婦の割合が増えており**、妊婦も安全なお産を求めていると考えられる。
- 限られた分娩数の病院において、
 - ①安全な分娩を行うために、**手厚い医療従事者を確保**することができるのか、
 - ②**費用負担**に対して、関係者の足並みが揃うのか、など**丁寧な議論が必要**であり、県としては、**性急に結論を出すのではなく**、様々な状況を見極めながら整理していきたい。

医療機能④（在宅療養支援、へき地医療）

● 在宅療養支援

現在、奥能登4公立病院では、訪問診療や訪問看護、訪問リハを提供し、地域の医療機関や訪問看護ステーションを補完する役割を果たしている。こうした役割は、サテライト医療機関で引き継ぐことが想定されるが、医療従事者の確保の観点から集約化が必要と考えられれば、新病院で担うこととする。

		輪島市	珠洲市	穴水町	能登町
訪問診療	公立病院	○	○	○	○
	公立病院以外 (在宅療養支援診療所のみ記載)	輪島診療所 ごちゃまるクリニック	なかたに医院	尾張循環器・糖尿病内科ク リニック	はしもとクリニック
訪問看護	公立病院	○	○	—	○
	公立病院以外	輪島診療所 ごちゃまるクリニック	訪問看護ST和	穴水訪問看護ST 福風訪問看護ST	能登中央訪問看護ST
訪問リハ	公立病院	○	○	○	○
	公立病院以外	輪島診療所 ごちゃまるクリニック	—	—	—

● へき地拠点病院

新病院は、**へき地拠点病院**の指定を受け、内科医・総合診療医をサテライトやへき地診療所に派遣するなど、へき地医療を確保する。

奥能登4病院の経営状況

区分			市立輪島病院			珠州市総合病院			公立穴水総合病院			公立宇出津総合病院		
			R5	R6	R7	R5	R6	R7	R5	R6	R7	R5	R6	R7
患者数	入院	実患者数 (人)	2,096	1,223	1,375	1,790	1,513	1,807	1,745	1,771	1,892	1,070	1,083	1,051
		延べ患者数 (人)	27,575	17,243	20,434	27,221	21,021	23,591	25,959	25,294	27,377	19,584	17,158	18,833
		1日平均 (人)	75.3	47.2	56.0	74.4	57.6	64.6	70.9	69.3	75.0	53.5	47.0	51.6
		平均在院日数 (人)	13.5	14.7	15.7	15.7	14.3	13.5	15.5	14.7	15.0	19.3	16.4	18.7
	外来	延べ患者数 (人)	90,038	69,151	74,031	102,592	75,878	85,450	87,987	83,953	85,491	83,895	76,361	79,291
		1日平均 (人)	388.1	284.6	305.9	422.2	312.3	353.1	332.0	316.8	322.6	345.2	311.7	327.6
収支	病院事業収益 (百万円)		3,178	2,343	3,042	3,260	3,176	3,360	2,393	2,446	2,541	1,849	2,202	2,342
	病院事業費用 (百万円)		3,405	2,929	3,095	3,831	3,421	3,573	2,504	2,574	2,643	2,169	2,173	2,278
	純損益 (百万円)		▲227	▲586	▲53	▲571	▲245	▲213	▲111	▲128	▲102	▲320	29	64

新病院のアクセス



各市役所・町役場～のと里山空港
距離・所要時間（車）

- ・穴水町役場～空港（11.4km・18分）
- ・輪島市役所～空港（17.2km・25分）
- ・能登町役場～空港（22.1km・29分）
- ・珠洲市役所～空港（36.4km・44分）

新病院については、能登空港周辺を想定

（詳細な位置や大まかな配置・レイアウトは、
基本構想策定時に検討予定）

能登北部・能登中部医療圏の連携



新病院＋サテライトの医療機能を検討するにあたって、

- ・能登北部医療圏（輪島・珠洲・穴水・能登町）
 - ・能登中部医療圏（主に七尾）
- の一体的な検討が必要である。

加えて、七尾市内の2病院（**公立能登総合病院**・**恵寿総合病院**）について、その役割分担について議論せざるを得ない事態になる可能性がある。

能登北部医療圏（**新病院**＋**サテライト**等）で完結しない医療機能について、七尾市内の2病院の得意・不得意を比較分析し、どの病院と連携するか整理することが想定される。